

出張報告届

令和7年 9月 4日

吹田市議会議長様

会派名 参政党
代表者氏名 久保直子
出張者氏名 久保直子
.....
.....
.....
.....
.....

下記のとおり出張したので届け出ます。

記



出張先	吹田市文化会館 1階集会室
期間	令和7年 8月 21日から 8月21日まで 1日間
出張の成果	別紙のとおり
備考	

参政党 吹田市議会議員 久保直子

令和7年8月21日(木)

会場 吹田市文化会館 1F 集会室
(大阪府吹田市)

1. はじめに

令和6年2月定例会において「大阪・関西万博」の質問をしました。以下がそのやり取りの一部始終です。

「本年1月1日、石川県能登半島で大地震が発生し、能登地方を中心として甚大な被害を受け、被災された多くの皆様にご心よりお悔やみとお見舞い申し上げます。

今、万博会場の建設よりも、復旧、復興を最優先すべきと考え、大阪関西万博を中止するよう、参政党は国に強く要望しています。

また、かねてから指摘されてきた問題が深刻です。建設費は 2,350 億円と、当初見込みの 1.9 倍まで膨れ上がり、837 億円の国費の投入、インフラ整備費に9兆 7,000 億円が計上されている反面、経済効果は2兆 7,400 億円しか見込まれていません。私たちが一生懸命働いて納めた税金は、半永久的に夢洲に投入されるとのこと。直近の世論調査においても、2025 年7月開催予定の大阪関西万博反対の声が高まっています。市長におかれましては、年初より能登地震の被災者に心を寄せておられました。自治体の長として、国や府にどのような意思表示をしているのか、また、市民の生活を圧迫する大阪関西万博による増税の可能性についても、併せて所見を伺います。

○白石 透副議長 都市魅力部長。

○井田一雄都市魅力部長 まずは担当より御答弁申し上げます。

御質問いただきました内容につきましては、本市が見解を述べる立場ではございません。

以上でございます。

○白石 透副議長 市長。

(市長登壇)

○後藤圭二市長 2025 年日本国際博覧会と能登半島地震との関係について、政治的な立場から御意見を述べられました。それに対しまして、行政から見解を申し述べる立場にはございません。

以上でございます。

○白石 透副議長 5番 久保議員。

(5番久保議員登壇)

○5番 久保直子議員 市長、本当にそうなんですか。市長は無力ではありません。市長は、市民を守るために、中止や延期、見直しの声を上げる勇気を持っていただきたいと思います。吹田市民にとって負の遺産とならぬよう、開催場所や時期の見直し案を提示するなど、地方行政の自主性と独立性を守るためにも、積極的に国や大阪府に働きかけていただきますよう、市長に要望いたします。

夢洲はコンテナターミナルのほか、ごみの最終処分場があり、地盤沈下の激しい土地です。大地震が発生した際、会場周辺地域への安全な避難場所が確保できず、来場者の孤立化が予想されます。

こんな状況の中、大阪府全小・中学生に万博会場への無料招待券が配付されることを受け、学校の引率のもと、万博会場へ校外学習に行くという計画があるようですが、その安全面についていかがお考えでしょうか。

○白石 透副議長 教育監。

○植田 聡教育監 大阪府が 2025 年日本国際博覧会に、府内全小・中学校の児童、生徒を無料で招待する計画は認識しておりますが、現段階におきまして、内容や行程等の詳細につきましては示されておりません。今後、校外学習の一

環として、児童、生徒を同会場に引率することがある場合には、他の校外学習と同様に、緊急時の避難経路を含めた安全面について、主催者側に十分に確認してまいります。

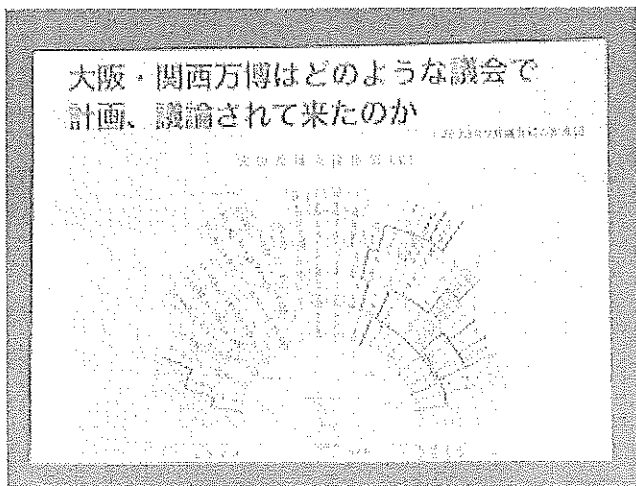
以上でございます。

○白石 透副議長 5番 久保議員。

(5番久保議員登壇)

○5番 久保直子議員 十分な下調べをよろしくお願いします。

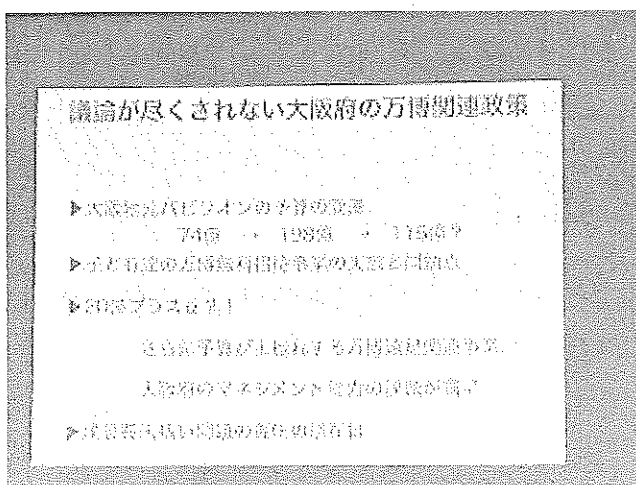
2. スライド資料からみる問題点



・大阪府議会は、特定の政党の議員が大多数を占めている。その背景として、1人区が非常に多いという理由がある。10年かけてこの体制を作ってきた。東京都議会の場合は3人区が多い。

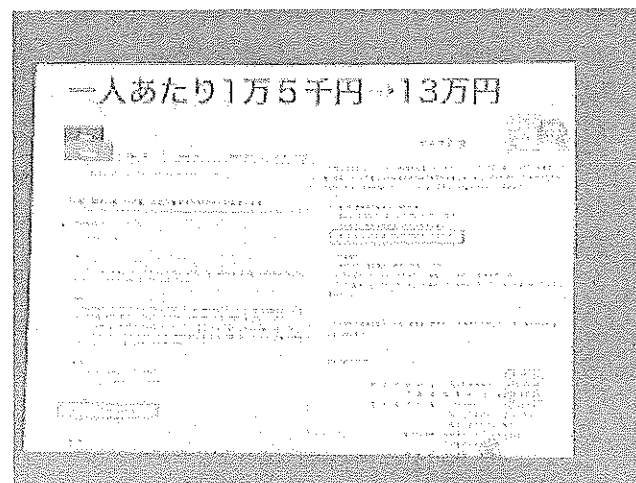
・この様な府議会では、多種多様なもの見方考え方からの議論は行う事が難しく、課題であると感じる。

・大阪府議会での万博に関する議論の実態は・・・「大阪府議会万博推進特別委員会」は、推進派しか委員になれない。

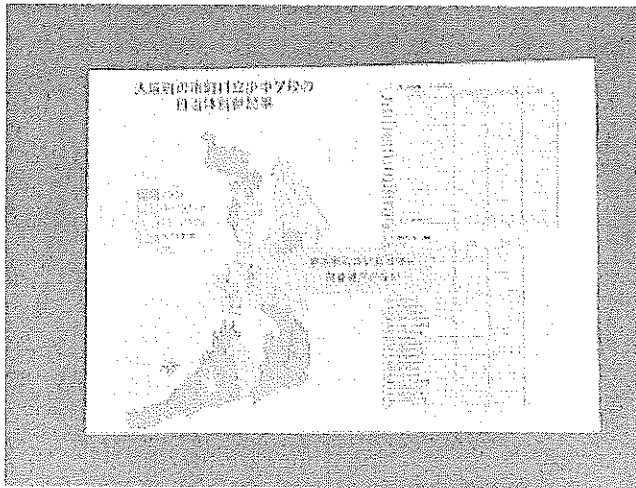


・左の資料の通り、議論が尽くされない大阪府の万博関連政策について

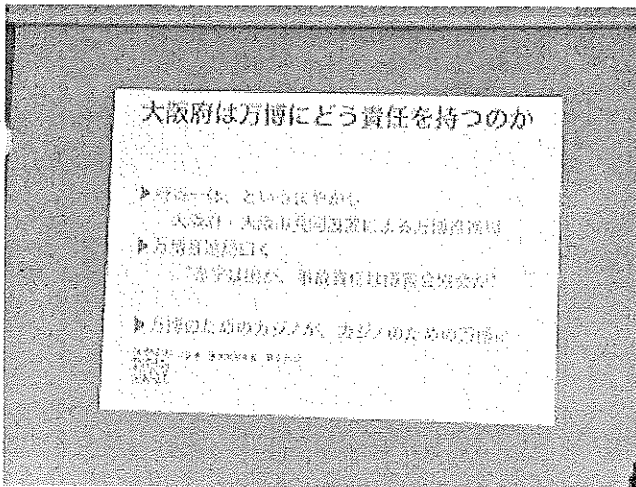
・大阪府民は、自身が一票を投じた議員がどのような政策を進め、どのような結果を生じているのかをしっかりと知る必要があると感じる。



・左の資料は、「府内全小・中学校の児童、生徒夏休み特別招待」を実施した結果、応募が非常に少なく、一人あたりお予算が13万円になったということ。税金の無駄使いではないか。「身を切る改革」の裏で、この様なことがあって良いのだろうか。



・左の資料から、大阪府の市町村立小中学校の自治体別参加率を見ると、参加率の低い自治体には、バスの発着場所が少ないことが分かる。大阪府内全域を等しく平等に対応していない理由は何であろうか。



・左の資料から分かるように、今後 IR カジノの工事が舞洲で進み、ギャンブル依存症などの社会問題も生じてくることが予測されている。大阪万博は、大阪府民にとって地域にとって、どんなメリットがあり、どんなデメリットがあったのか、知らねばならない。

2. おわりに

今もなお、能登地方を中心として甚大な被害を受け、被災された地域の復興は遅れ、多くの国民の皆様が生活が安定していない。また、国民の貧困率は増加する一方であり、人々の暮らしを豊かに、幸せにするための政治が行われていない。国民に必要な情報が届かない今の社会が問題だと、私は訴えているが、市議会では、国の指針に従うという市長の答弁で、議論することもできない。

市民に政治を判断することができる情報を伝え、子供達の未来に良い日本・大阪府・吹田市が遺せるよう、今後も声を上げていく所存である。